

謹賀新年



2019年の新春をお健やかに迎えのことと思います。
昨年は、今年の漢字に「災」が選ばれたように、地震・豪雨など日本列島各地で大きな災害に襲われた年でした。

政治では、安倍強権政治の下で、国会ではどの法案もまともな審議をせずに、強行採決のオンパレードでした。しかし、これらの状況は、まともな審議をすれば、どの法案も問題点が明らかになり、国民の前にハッキリとさらされることになることを恐れる安倍政権の焦りではないでしょうか。これらの暴挙に日本共産党をはじめ野党が結束してたたかったこととともに、今年行われる参議院選挙の32の1人区で野党共闘を行うことが、取り決められました。

また、今年4月に沼田市議選が行われます。日本共産党は議席確保のために全力で頑張ります。今年もよろしくお願いたします。

2019年 日本共産党沼田市議会議員 井之川博幸
元旦 同 沼田北部・西部・薄根支部一同



井之川博幸市議

新年のごあいさつ

昨年は、モリカケ疑惑や働き方改革法案、入管法審議など、公文書・資料の改ざん、ねつ造、隠ぺい、虚偽答弁が何度も繰り返されました。国民にまともに語るができないのは、安倍首相による国政私物化だからであり、憲法で規定された国会の立法権と行政監視機能をないがしろにする安倍首相に憲法を語る資格はありません。今年こそ、安倍9条改憲を断念させる年にしましょう。

暮らし第一の政治を実現したい。空前の儲けをあげている大企業や富裕層には減税し、所得を減らしている庶民には消費税増税を押し付ける政治を続けさせるわけにはいきません。高すぎる国民健康保険税の危機打開の提案を行っているのが日本共産党です。

安倍首相が消費税10%を掲げて初めてたたかう選挙が、今年の統一地方選挙と参議院選挙です。安倍9条改憲を断念に追い込む絶好の機会が、この二つの選挙です。市民と野党の本気の共闘を成功させ、その要となってがんばる日本共産党の躍進で、安倍自公政権に退場の審判を下して、新しい政治をつくりましょう。

2019年1月



日本共産党衆議院議員 塩川 鉄也
同 参議院議員 紙 智子
同 参議院比例代表予定候補 梅村さえ子
同 参議院選挙区予定候補 伊藤たつや

特養ホーム「虹の里」が開所

沼田市民待望の市街区域の特別養護老人ホーム「虹の里」が昨年11月1日に開所されました。社会福祉法人とね虹の会や利根保健生協はじめ多くの関係者のみなさんのご努力により実現しました。日本共産党沼田市議団・井之川博幸市議の長年の公約としても実現することができました。

今年は、多くのみなさんのご利用を期待しています。



玄関前



10月に行われたデイ室内覧会の様子

12月議会に提出された請願すべて継続に

利根沼田平和委員会から提出され、総務常任委員会に付託されていた「政府に対し核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書提出を求める請願書」(紹介議員大東宣之)は、採択2人、継続4人。沼田民主商工会から提出されていた「国に対し『消費税増税中止を求める意見書』の提出を求める請願書」(紹介議員井之川博幸)は11日、付託されていた議会運営委員会で審査され、採択2人、継続5人。群馬県自治体一般労働組合から提出され、総務常任委員会に付託されていた「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める意見書提出を要請する請願書」(紹介議員大東宣之)は、採択1人、継続5人で、3請願はいずれも継続審査になりました。

2019年1月1日 No.908
いのさんニュース
発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版 部内資料